

赤水の功績描く



長久保赤水の功績などを紹介する漫画の単行本「マンガ 長久保赤水物語」

顕彰会、漫画だけの単行本

高秋市出身で江戸時代の地理学者、長久保赤水（1717～1801年）の功績を伝える活動に取り組み長久保赤水顕彰会（佐川春久会長）は1日、赤水の人生や功績などをまとめた単行本「マンガ 長久保赤水物語」を発行した。伊能忠敬より42年早く経緯線を入れたわが国最初の日本地図「改正日本輿地路程全図」（赤水図）を完成させた人物を子どもたちにも広く知ってもらおうと製作した。

赤水物語はB6判、274ページで500円（税別）。担当大臣が「農民出身の赤水が、どのように儒学、地理学、天文学を学び、『赤

「子どもにも分かりやすく」

水図」を完成させたのか、学ぶことの意味を考えさせてくれる漫画です」と推薦文を寄せている。

漫画は高秋市の黒澤貴子さんが描いた「長久保赤水の生涯」と、日立市の原康隆さんの「長久保赤水の一生」をはじめ、写真や資料、年表などで赤水の生い立ちや業績などを分かりやすく紹介している。

「生涯」では猫の「月丸」を案内役に、東北を旅した「東奥紀行」の内容を1冊にまとめるなど、赤水の業績や多岐にわたる交遊を簡潔に紹介。「一生」では、ひたすら学問を修め、多くの出会いを通して自らの道を切り開いていく姿を描いている。

佐川会長は「漫画だけの単行本で子どもたちにも読みやすくした。資料も分かりやすく整理しているので、一度手に取ってもらえれば」と話している。

懸賞金10万円の感想文（800字以内）を募集している。問い合わせは同顕彰会事務局 ☎0990（1846）6849。

（飯田勉）